

# やまがた

## 健康データ見える化マップ

～健康長寿日本一をめざして～



平成31年3月

山形県 健康福祉部 健康づくり推進課

# やまがた健康データ見える化マップ

～健康長寿日本一をめざして～

平成 31 年 3 月

作成：山形県 健康福祉部 健康づくり推進課

〒990-8570 山形市松波 2-8-1

電話 023-630-2313 F A X 023-630-2271

協力：山形県国民健康保険団体連合会

山形県保険者協議会

山形県立保健医療大学

## はじめに

県では、県民みんなで取り組む健康づくりを推進するため、平成30年3月「みんなで行く健康長寿県やまがた推進条例」を制定し、健康長寿日本一の実現を目指しております。

これらの取組みを着実に推進するためには、地域の健康課題を明らかにし、的確に分析したうえで、効果的に県及び市町村の健康づくり施策を進めることが重要であると考え、その基礎資料として、市町村ごとの健康等に関するデータを見やすく整理した『やまがた健康データ見える化マップ』を改訂しました。

前回は国保データのみで作成しましたが、今回は山形県保険者協議会の御協力をいただき、全国健康保険協会山形支部及び健康保険組合等のデータを加えることができました。

また、多くの市町村の要望を受け、介護保険データを基礎資料とした市町村別の健康寿命を掲載しました。この健康寿命に関しては、厚生労働省が公表している国民生活基礎調査のそれとは算定方法が違うこと、人口規模の小さな市町村では信頼区間の幅が大きくなっていることから、数値の取扱いには御留意願います。

この度のマップで特に注目していただきたいのは特定健診の結果、血糖で基準値以上の方が45.0%、男性に限っては49.8%と約半数となっている状況にあること、血圧も4割が基準値を超えていることです。今後は各種健診（検診）の受診率や特定保健指導の実施率向上はもとより、さらに、糖尿病予防や高血圧対策を強化する必要がありますと考えております。

各市町村におかれましては、本資料を活用され、引き続き県民のさらなる健康増進に向けた施策を着実に推進してくださるようお願いいたします。

平成31年3月

山形県 健康福祉部 健康づくり推進課長

貝 沼 浩 則

# 目 次

1	平均寿命	1
2	健康寿命	2
3	市町村別標準化死亡比（SMR）	
	（1）総死亡	5
	（2）悪性新生物	6
	（3）虚血性心疾患	7
	（4）脳血管疾患	8
4	特定健康診査結果	
	（1）腹囲リスク	9
	（2）血圧リスク	10
	（3）脂質リスク	11
	（4）血糖リスク	12
	（5）喫煙リスク	13
	（6）特定健康診査受診率及び特定保健指導終了率、 メタボリックシンドロームの状況	15
5	市町村別医療費	16
	参考資料（バックデータ）	19